

**東海大学医学部付属病院では、
受診時に患者さんから得られた試料や診療情報等を
共同研究機関に提供または共同研究機関から提供され
下記の臨床研究を行っています。**

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて病院長の承認を得て実施しています。
当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】

膵疾患における迅速細胞診の運用方法の検討

【研究の目的】

本研究の目的は下記の試料・診療情報等を利用し、膵疾患に対する迅速細胞診の最適な運用方法を調べることです。本研究で得られた試料・情報は、将来の発展的研究のために用いられる可能性や他の研究機関に提供する可能性があります。新たな研究に利用する場合は改めて研究計画書を作成し、臨床研究審査委員会へ諮り承認を得ます。

【研究の対象となる方】

2015年 1月 1日 から 2020年 6月 22日 までの間に、
当院の消化器内科で膵疾患に対し超音波内視鏡下穿刺吸引法を受けられた方です。

【利用期間（研究実施期間）】

臨床研究審査委員会承認日 から 2023年3月31日 まで

【研究に用いる試料・診療情報等の項目】

- ・ 試料：病理細胞診検体
 - ・ 診療情報等：診断名、年齢、性別、診断日、検査結果（画像検査、病理細胞診検査）
- 上記の試料や診療情報等は別の目的の研究に二次的に利用する場合があります。その際は新たに研究計画書を作成し、別途臨床研究審査委員会の承認を受けて実施します。

【情報の提供先・提供方法】

上記の試料・診療情報等を病理細胞学的解析のために、久留米大学病院病理診断科、宮崎大学医学部附属病院病理部、順天堂大学医学部人体病理病態学講座、東北大学大学院医学系研究科病態病理学分野へ郵送／電子的配信にて提供します。また、同様の試料・診療情報等が各共同研究機関より東海大学に提供されます。

【利益相反に関する事項】

この研究は、研究代表者の日本臨床細胞学会班研究の研究費を用い研究を行います。特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者】

- 研究代表機関：東海大学医学部
- 研究代表者：基盤診療学系病理診断学 准教授 平林 健一

【研究分担施設の研究責任者】

研究分担施設	研究責任者
順天堂大学医学部人体病理病態学講座 准教授	福村 由紀
久留米大学病院病理診断科 講師	内藤 嘉紀
宮崎大学医学部附属病院病理部 臨床検査技師	徳満 貴子
東北大学大学院医学系研究科病態病理学分野 教授	古川 徹

【問い合わせ先】

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：5344）

研究責任者 病理診断科 平林 健一

問い合わせ担当者 病理診断科 平林 健一